

教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成29年5月24日(水) 午後1時30分～午後2時40分
- 2 場 所 伊東市健康福祉センター 調理実習室
- 3 出席者 1番 高橋 雄幸君 2番 山本 香織君
 3番 沼田 芳美君 4番 村上 恵宏君
- 4 参 与 教育部長 荻島 友一 次長兼教育総務課長 鈴木 健支
 教育指導課長 杉本 博昭 幼児教育課長 岸 弘美
 生涯学習課長 富士 一成
- 5 事務局 教育総務課課長補佐 太田 靖久 主事 日吉 直樹
- 6 会議の経過

教育長：ただ今から、伊東市教育委員会5月定例会を開会します。それでは、はじめに教育長報告をいたします。

「伊東市教育委員会5月定例会教育長報告事項資料」に基づき、次の事項について報告を行う。

- 4月23日 伊東市少年少女合唱団第40回記念発表会
- 24日 伊東警察署交通規制審議会
- 25日 県教育委員会訪問
- 26日 市教育機関職員試験委員会、静教組支部役員来庁、
熱海高校校長来庁
- 27日 手をつなぐ育成会総会、就学援助新規認定会
- 28日 伊東市PTA連絡協議会総会、区長委嘱交付式
- 5月 1日 市子連会長(竹本静雄氏)に感謝状贈呈
- 2日 幼稚園長会
- 7日 李太郎会総会

- 8日 幼稚園教育研究会総会
- 9日 校長会、伊東自然歴史案内人会記念誌寄贈
- 11日 適応指導教室なぎさ訪問、伊東市少年少女合唱団来庁
日本公衆電話会より本寄贈
- 12日 主幹教諭・教務主任・教科指導員・研究員合同研修
市文化協会総会、給食センター市長訪問
- 13日 教職員体育大会、ストリングアンサンブル伊豆演奏会
- 14日 伊豆高原コーラス コンサート
- 15日 文化財視察
- 16日 県校長会退職者顕彰会
- 17日 東部社会教育振興協議会理事会
伊東警察署少年警察連絡協議会総会
- 18日 いでゆ大学開講式
- 19日 伊東市育英奨学選考委員会、保育園視察
- 20日 小学生ふるさと教室、伊東祐親まつり薪能
- 21日 伊東祐親まつり式典
- 22日 人事管理訪問(大池小)、選挙当選証書付与式
- 23日 人事評価面談(教頭)
生涯学習担当者会、行政連絡会との情報交換会
- 24日 人事管理訪問(南小)、教育委員会定例会

ただいまの教育長報告について何か意見、質問はございますか。

(意見・質問なし)

教育長：その他、委員からの報告はございますか。

委員：5月9日の校長会に参加させていただいた。学校の適正配置と教師の

多忙化についての話しを伺った。適正配置については、子どもにとってどうなのかという事を考えていく必要があると感じた。教師の多忙化については、授業の準備や事務処理等も多いため正規職員の増員をお願いしたいと感じた。

委員：校務システムを導入できれば多忙化が多少は解消できるのではないかと。校務システムの予算確保における状況はいかがか。

鈴木次長兼教育総務課長：校務システムの導入について検討した結果、様々な導入方法があることがわかった。現在ほどの方式が最も効率的なのか検討しており、平成30年度からの実施に向け進めていきたい。

委員：子どもが虐待を受けている疑いがある場合はどのような対応をしているのか。

杉本教育指導課長：虐待を受けている疑いがある場合には、基本的には学校から教育委員会へ相談が来て、市子育て健康課や警察等の関係機関と連携を取り対応する。最終的な判断は児童相談所が行う。

教育長：その他、何かございますか。

(意見・質問なし)

それでは議題に移ります。教報第2号「平成29年度実施伊東市教育機関職員採用試験について」説明をお願いします。

(鈴木次長兼教育総務課長から資料に沿って説明)

教育長：ただいまの説明につきまして意見、質問はございますか。

委員：採用人数の若干人とは何人であるのか。退職者数と整合性が取れているのか。

鈴木次長兼教育総務課長：採用人数は市全体の職員数を考慮して決定されるため何人採用できるかは未定である。

教育長：その他、質問等はございますか。

(意見・質問なし)

質問等ないようですので、続きましてその他の事項へ移ります。その他の事項「各課報告について」説明をお願いします。

鈴木次長兼教育総務課長：教育総務課の報告をする。

4点報告する。1点目は就学援助の新規認定についてである。平成28年度からの継続認定では321人を認定した。平成29年度新規認定者は39人であり、平成29年度当初認定者は360人となった。

2点目は育英奨学金の選考状況について報告する。平成29年度は22名の応募があった。審査の結果22人全員を奨学生として決定した。

3点目は門野中学校及び宇佐美小中学校の給食業務に係る業者の選考について報告をする。参加表明があったのは各3社ずつであったが、宇佐美小中学校は1社辞退した。今後は6月23日にプレゼンテーションを行い、受託業者を決定する。

4点目は適正配置についてのアンケートの実施についてである。アンケートの回収が終了し、全体で86%、計2,643件の回収をすることができた。現在、結果を集計中である。

教育長：その他、何かございますか。

杉本教育指導課長：教育指導課の報告をする。

5月19日の新聞に載った不審メールに対する学校現場の対応としては5月18日、19日に施設内の安全点検を実施。5月20、21日には施設の戸締り等の徹底を行なった。

次に5月22日にあった八幡野小学校の児童7人が熱中症の疑いで病院へ搬送された件についてである。運動会の練習をしていたところ、1人の児童が熱を帯び、頭痛がしていたため、学校長及び養護教諭の判断で救急車を要

請した。その際に救急隊の推奨もあり、休んでいた症状が軽い児童6人も念のため病院へ搬送していただいた。7人とも正午前に病院へ行き、午後1時すぎには回復したと連絡があった。

教育長：その他、何かございますか。

岸幼児教育課長：幼児教育課の報告をする。

ゴールデンウィーク中の保育園の利用者数について報告をする。今年度のゴールデンウィーク中の休日保育は6日間であった。観光業へ従事する保護者の方の利用が多数であると思われる。人数については資料のとおりである。

次に富士見分園の耐震補強についてである。5月12日の福祉文教委員会で説明をした。今後は入札を経て7月下旬に引っ越しを行なう。園児については南幼稚園での合同保育を実施するため、通園はマイクロバスを利用する予定である。

委員：民営保育園の方が園児に比べて職員が多く出勤しているのは何故か。

岸幼児教育課長：私立保育園の方が低年齢児保育を実施している園が多いため職員の出勤が多くなる。

富士生涯学習課長：生涯学習課の報告をする。

5月18日にはいでゆ大学が開校し、抽選で56人の参加者となった。5月20日にはふるさと教室が開講し、38人の参加があった。今後、5月25日に楽しく学ぶ子育て講座が開講する。参加者は17人である。小学生の船には5月24日現在で22人の応募があった。締切りは6月6日である。7月3日にはあいさつ運動を実施するため、皆さんの積極的な参加をお願いしたい。

委員：運動会は1学期に全部実施するのか。

杉本教育指導課長：小学校10校は全部1学期に実施する。

教育長：今後の日程について確認します

6月の定例会については6月29日（木）午後2時30分から

7月の定例会については7月26日（水）午後2時30分から

教育長：ご苦労さまでした。以上で伊東市教育委員会5月定例会を終了します。

以上のとおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

教育長 高橋雄幸

委員 井上靖史

書記 日吉直樹